

# 『多目的片引き戸』 大型把手 組立取付説明書

説明書番号 MI-1406

■ 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

■ 本製品の明細は以下の通りです。

大型把手本体、ビスカバー、ターンナット  
本体取り付けビス、操作ラベル

■ 用意する工具

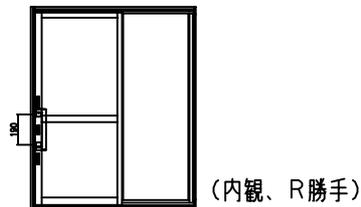
メジャー、ノギス、ドリル(φ8)  
手廻しドライバー

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

お願い 大型把手取付け後、框の見える部分に操作ラベルを貼り付けて下さい。

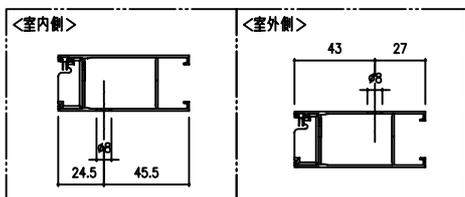
■ 大型把手取り付け位置の確認

- 大型把手本体が引き手の上下で狭む様な場所で錠に干渉しない位置に取り付けを行って下さい。(右図参照)
- 外側に取り付けた場合、網戸は取出出来ません。(エアバスユニットとの組み合わせ時は除く。)
- 大型把手本体を本体取り付けビスでビス止めする際は手廻しドライバーをご使用下さい。
- 締め付けトルクの強い充電式ドライバーやインパクトドライバー等を使用されるとターンナットが空回りしビスが効かなくなるおそれがあります。



■ 大型把手の取り付け

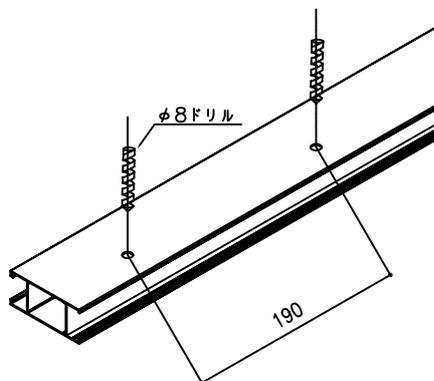
1. 縦框に大型把手取り付けの位置出しを行います。(下図参照)



2. 1の場所に、孔明け加工(ドリルφ8)を行います。【図-1】

【図-1】

図例は室内側への取付を示しています。



お願い 框を貫通させない様注意して孔明け加工を行って下さい。

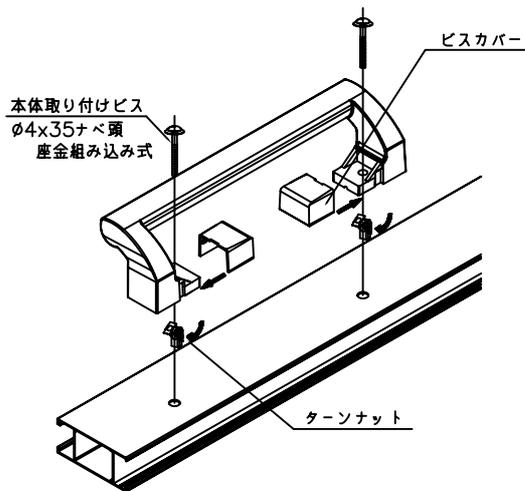
3. ターンナットを下図のように少し回転させながら加工孔へ差し込みます。

4. 本体取り付けビスで大型把手を取り付けます。【図-2】  
本体取り付けビスを一旦逆転(1~2回)させた後、正転しねじ込みます。

5. ビスカバーを横方向より差し込みます。



【図-2】



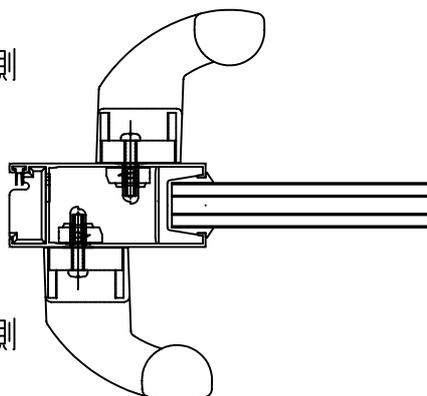
■ 大型把手の取り付け向き

1. 大型把手を取り付ける際は、下図の様に取付けて下さい。  
取り付け向きを誤ると、把手が握りにくい場合があります。

<多目的片引き戸>

室外側

室内側



<多目的片引き戸  
・エアバスユニット>

室外側

室内側

